

平成23年11月29日

平成23年度 大阪地区事故災害復旧訓練の実施について

近鉄では、12月5日（月）、六田車庫にて事故災害復旧訓練を実施します。この訓練は、万一事故や災害が発生した場合に迅速な対応が行えるよう、毎年実施しているもので、今年は大雨により線路内に流出した土砂に列車が乗り上げ脱線するという想定で行います。

記

1. 目的 重大な運転事故が発生した場合におけるお客様の救護・救出、車両、線路の応急処置および復旧を的確かつ円滑に行うことを目的としています。
2. 実施日時 平成23年12月5日（月）13時10分から
3. 実施場所 六田車庫（奈良県吉野郡大淀町北六田4）
4. 想定
 - ・13時11分頃、吉野発 大阪阿部野橋行きの列車が、六田駅～大和上市駅間で大雨により線路内に流出する土砂を認め、直ちに急停止の処置を執ったが土砂に乗り上げ脱線した。
 - ・当該列車先頭車の機器（電気連結器など）が破損したほか、第2台車が脱線した。
 - ・乗客35名のうち10名が重軽傷を負った。
 - ・その他、線路設備にも大きな損傷を受けている。
 - ・脱線復旧後、故障処置を行い、運転を再開する。
5. 訓練項目
 - （1）異常感知時の運転士の停止処置
 - （2）お客様および線路などの状態の把握ならびに運転指令者への状況速報
 - （3）各部門によるお客様の救護・救出と復旧作業
6. 訓練参加者および見学者
 - （1）参加者：常務取締役 大阪輸送統括部長 田淵裕久 以下約100名
中吉野警察署 6名
中吉野広域消防組合消防本部 16名
 - （2）見学者：各部門から 約100名

以上